



ダム洪水調節機能部会

既存ダムの洪水調節強化の取り組みについて

■事前放流について

- 近年の水害の激甚化等を踏まえ、「既存ダムの洪水調節機能の強化に向けた基本方針（令和元年12月12日）」に基づき、岡山県内の3水系（吉井川水系、旭川水系、高梁川水系）計44ダムにおいて、令和2年5月29日に河川管理者、ダム管理者及び利水者が治水協定を締結し、水害被害軽減のためにダムの事前放流等の取り組みを実施しています。
- 事前放流とは、大雨が予想される場合、ダムの利水容量の一部を洪水の発生前に放流し、洪水調節容量を一時的に増やす操作です。これにより、洪水調節機能の強化を図り、水害被害の軽減や住民の避難時間の確保等の効果が期待されます。

■ダム洪水調節機能部会について

- 大規模氾濫時の減災対策協議会の中に河川管理者とダム管理者及び利水者で構成された「ダム部会」を設置。
- 令和3年5月の法改正をうけて、事前放流の取り組みを継続的なものとし、関係者による協議の場が法定枠組となるよう「ダム部会」の設置要綱を改正し、令和3年11月30日に河川法第51条の2に基づく「ダム洪水調節機能部会」を設置。

【治水協定のイメージ】

水系内の全て（国ダム、県ダム、利水ダム）の

ダム管理者

治水協力

利水者

河川管理者

【ダム洪水調節機能部会の位置付け】

防災行動計画検討部会

※高梁川水系のみ

ダム洪水調節機能部会

※ダム洪水調節機能協議会として設置
（河川法51条の2）

流域治水部会

大規模氾濫時の
減災対策協議会

【ダム洪水調節機能部会のイメージ】

河川管理者

都道府県
知事

ダム洪水調節機
能部会

利水者
（電力会社
等）

※関係行政機関

※関係市町村長

※河川管理者が必要と認める場合

協議会の必須構成員

→ 構成員は協議に応じなければならない。
構成員は協議結果を尊重

【事前放流のイメージ】

洪水前

洪水中

流入

流入

洪水調節容量

洪水調節容量
+ 確保した容量

利水容量等

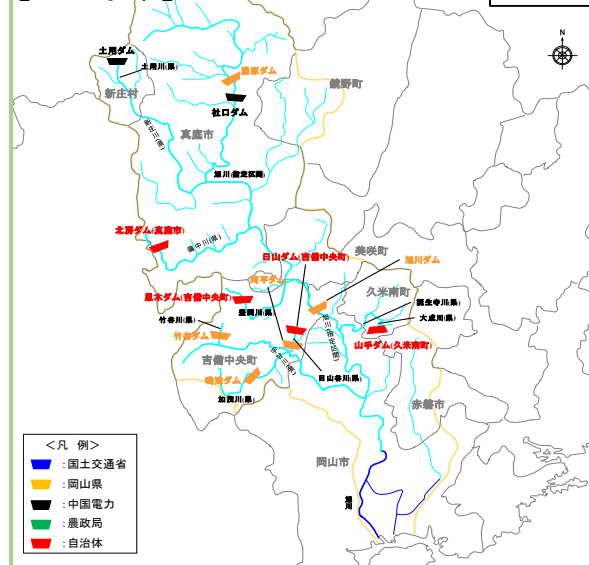
放流

事前放流により洪水調節のた
めの容量をさらに確保

事前放流により確保した容量
も用いて洪水調節

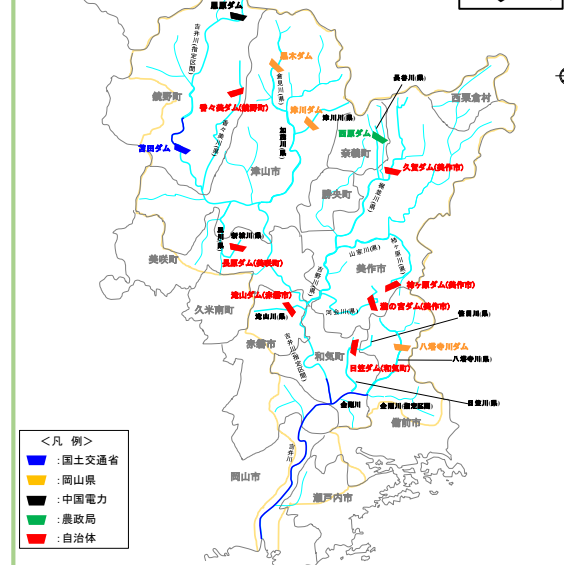
【旭川水系】

11ダム



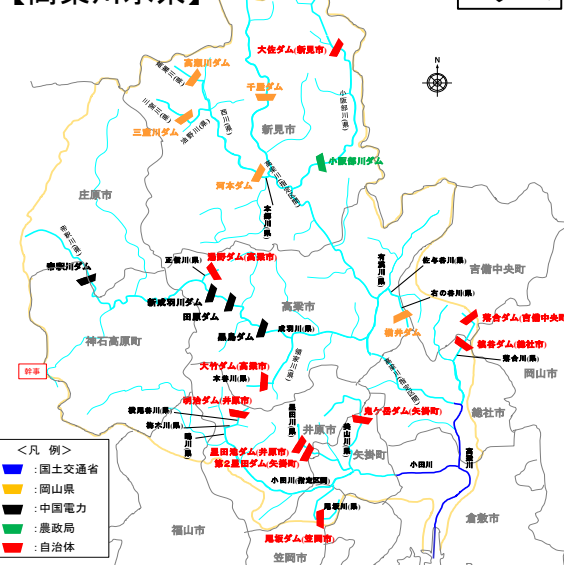
【吉井川水系】

13ダム



【高梁川水系】

20ダム



○ 事前放流実施ダム

【参考】令和6年度の出水概要(事前放流を実施した出水)

令和6年度には、事前放流の予測降雨量を上回る出水が4回あり、11月の台風21号では吉井川、旭川、高梁川の基準観測所において、水防団待機水位を超える出水となりました。

基準観測所地点における最高水位

		高梁川		旭川		吉井川		
		船穂観測所(m)		下牧観測所(m)		津瀬観測所(m)		
		7.789		9.300		11.180		
		6.900		8.400		9.600		
		4.200		6.700		6.400		
		2.400		4.300		5.000		
								計画高水位
								氾濫危険水位
								氾濫注意水位
								水防団待機水位
出水期間	気象状況	月日	最高水位	月日	最高水位	月日	最高水位	事前放流を実施したダム
6月30日～7月1日	梅雨前線	7月1日	2.25	7月1日	3.73	7月1日	3.86	高梁川水系:新成羽川ダム
7月10日	梅雨前線	7月11日	2.11	7月11日	3.12	7月11日	2.79	高梁川水系:河本ダム、千屋ダム、 三室川ダム
8月28日～8月31日	台風10号	8月31日	2.44	8月31日	4.25	8月31日	3.92	吉井川水系:津川ダム 旭川水系:旭川ダム、竹谷ダム 高梁川水系:河本ダム、高瀬川ダム、 檜井ダム、三室川ダム、 新成羽川ダム
11月1日～11月2日	台風21号	11月2日	2.92	11月2日	4.53	11月2日	5.21	旭川水系:旭川ダム 高梁川水系:河本ダム、新成羽川ダム

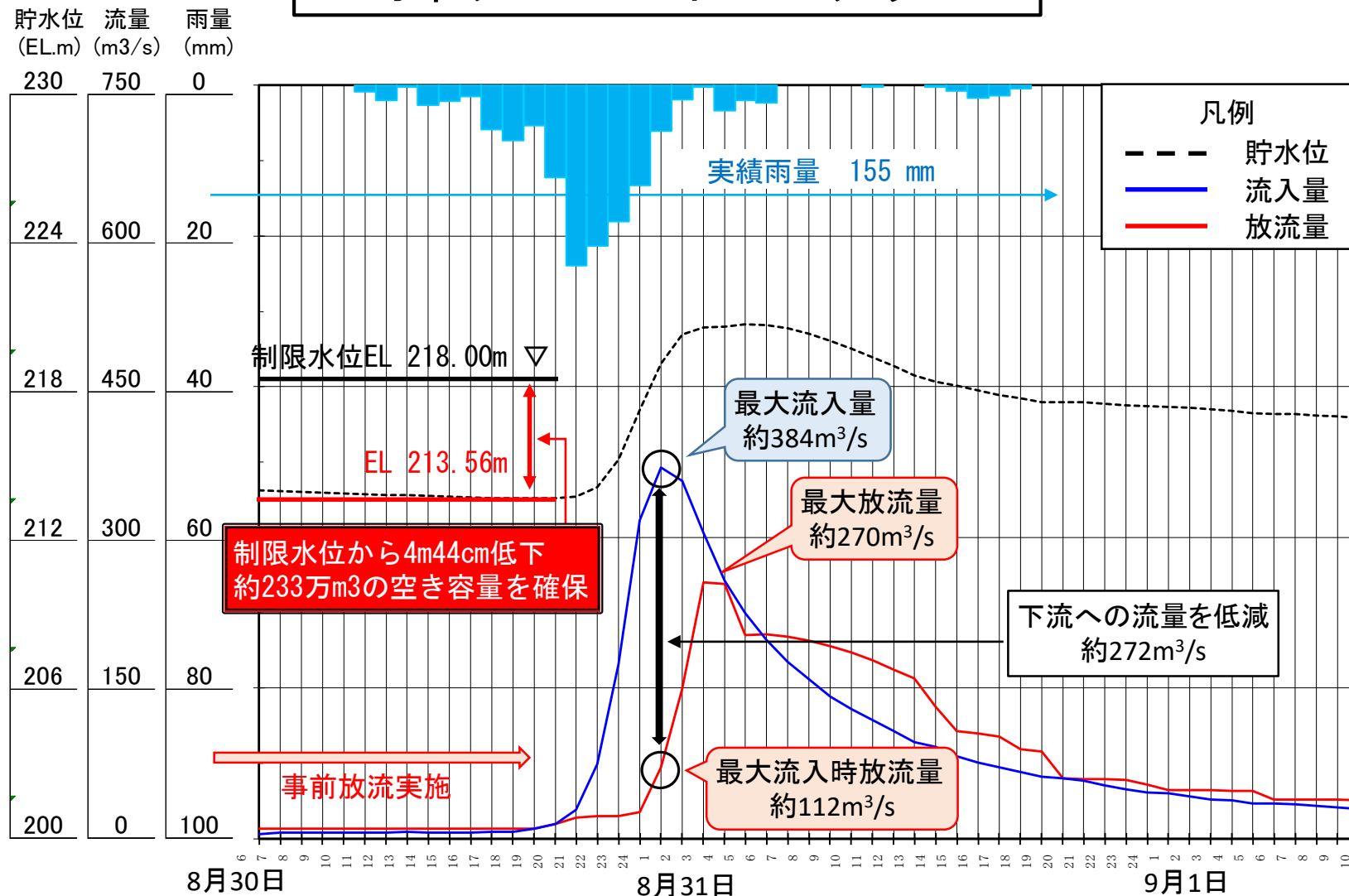
※最高水位：各期間で最高水位を表示（令和6年時刻水位月表より）

令和6年度 岡山県管理ダムの取組状況等について

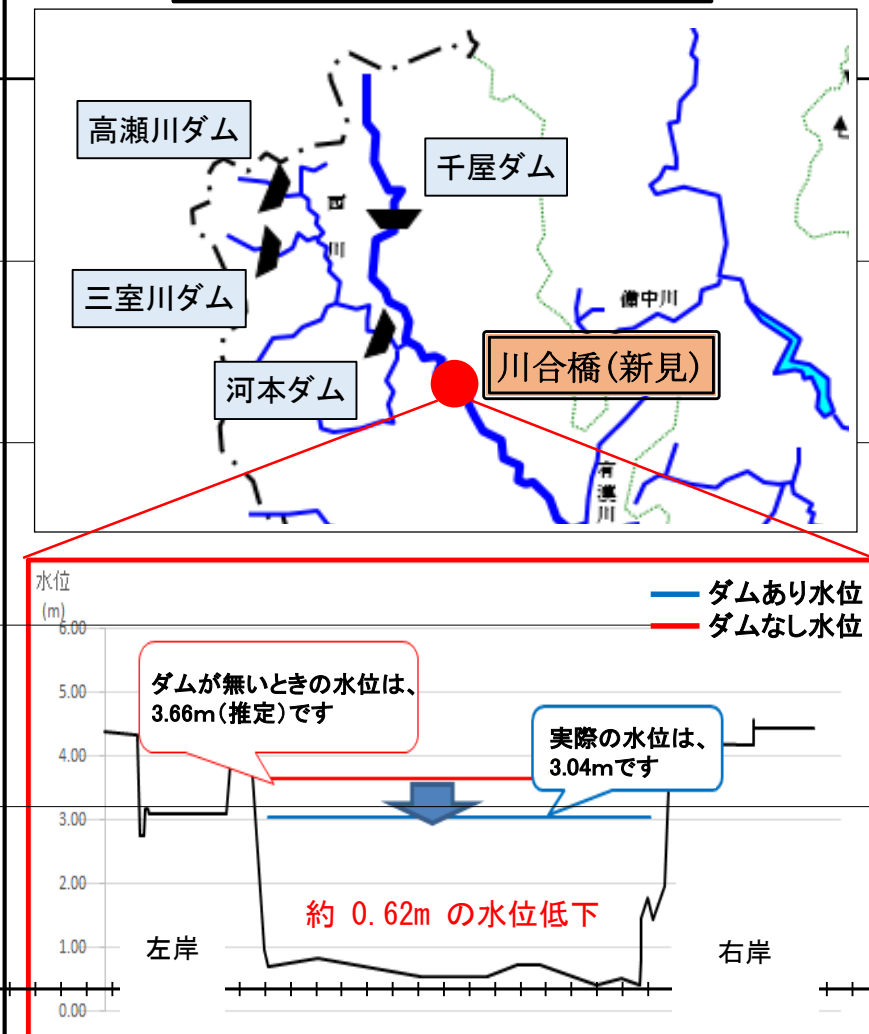
岡山県

- 概況 8月29日深夜から31日にかけて、台風第10号の影響により、岡山県各地で大雨となりました。河本ダム上流域では、29日2時の降り始めから31日18時までに、155mmの降雨を観測しました。
- ダムの状況 台風による大雨が予測されたため、8月28日13時から事前放流に取り組み、事前放流前からの水位を下げた運用と事前放流により、30日20時30分時点で、貯水位は213.56mと制限水位より4m44cm低く、洪水を調節するための容量を、利水容量から約233万m³確保しました。

河本ダム ハイドログラフ



高梁川上流4ダムの 水位低減効果(川合橋地点)



令和6年度の取組 県所管農業用ダムの取組状況

1 県所管農業用ダムの概要

- ・ 県所管農業用ダムは、吉井川水系 8 ダム、旭川水系 4 ダム、高梁川水系10ダム、2 級水系 1 ダムの計23箇所。
- ・ そのうち、利水専用ダムは11ダム、防災専用ダムは 3 ダム、多目的ダムは 9 ダム。

2 ダムの取組状況

8 月27～31日にかけての台風10号の接近に伴う大雨に際しては、各ダムの事前放流等※¹の取組により、県所管農業用ダム全体で目標容量※²に対し123.1%、治水協定の確保容量に対して117.8%の洪水調節容量を確保。

※1 事前放流等：態勢指示前のバルブ操作等による水位低下を含む

※2 目標容量：事前放流等実施要領に記載の目標水位により確保できる洪水調節容量

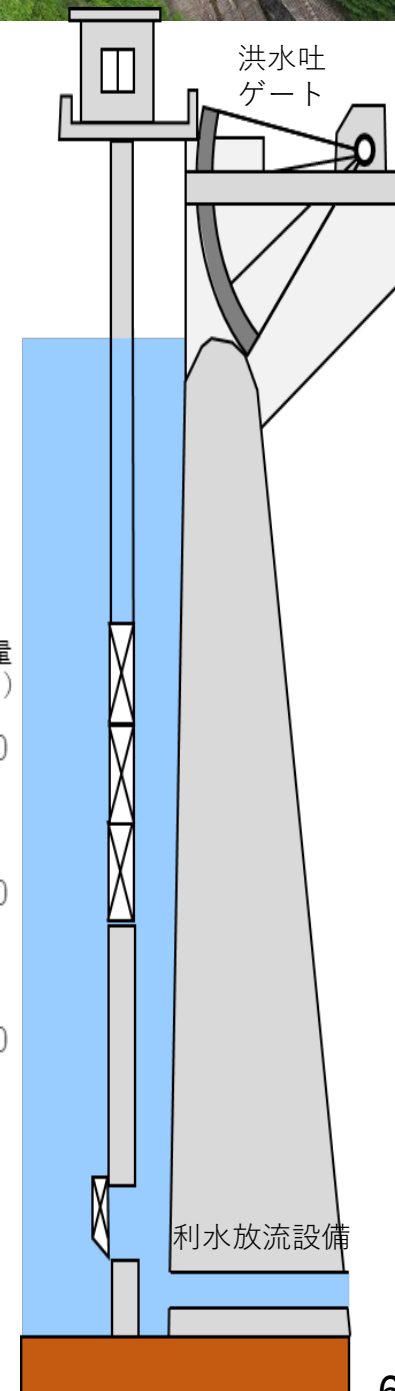
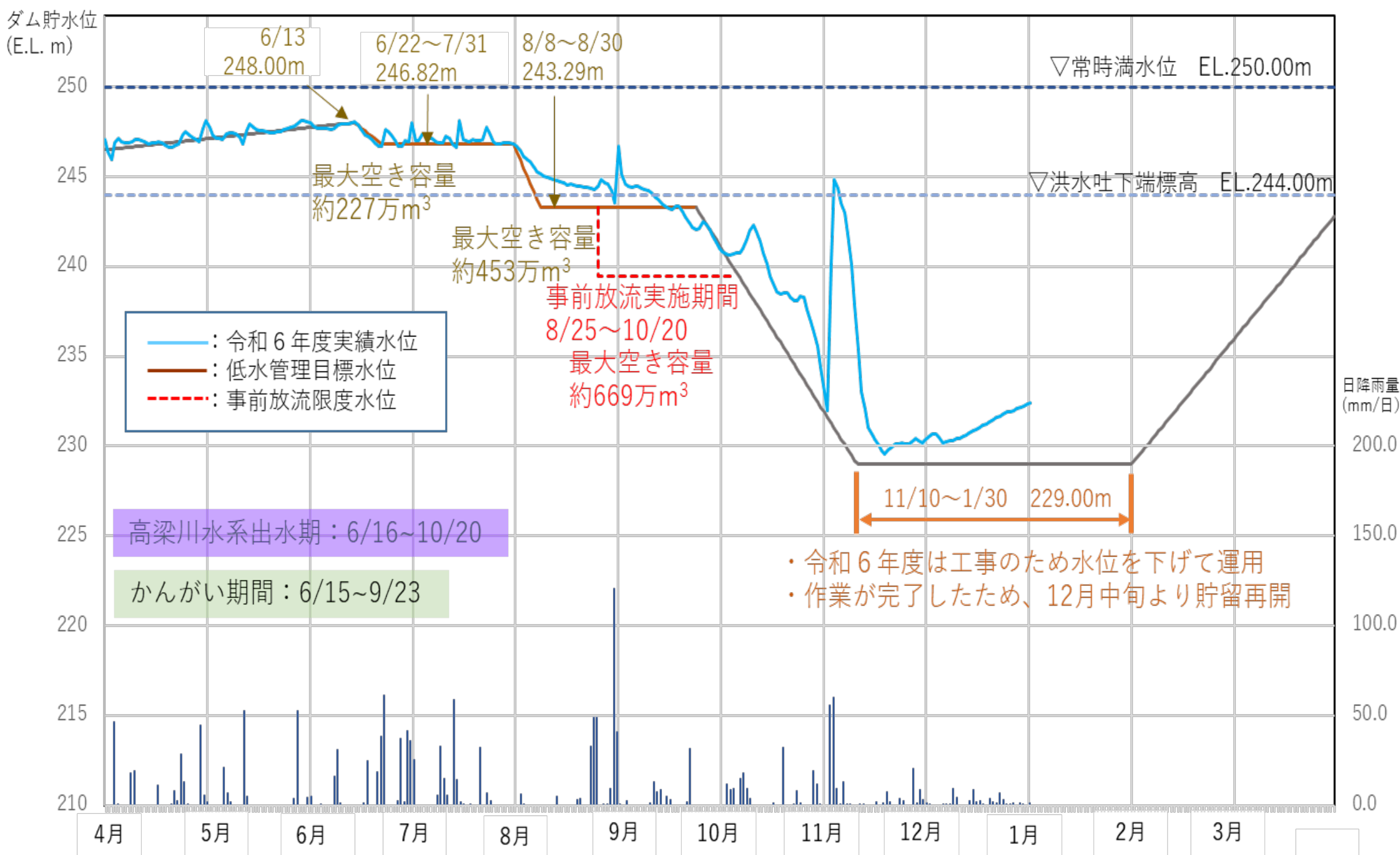
【8 月27～31日（台風10号）における洪水調節容量確保状況】

水 系	確保容量(千 m ³)	目標容量(千 m ³)	確保率(%)	治水協定(千 m ³)	確保率(%)
吉井川（ 8ダム）	10,966	9,769	112.3	10,014	109.5
旭 川（ 4ダム）	892	470	189.8	586	152.2
高梁川（10ダム）	6,056	4,383	138.2	4,710	128.6
1 級計（22ダム）	17,914	14,622	122.5	15,310	117.0
総 計（23ダム）	18,778	15,249	123.1	15,937	117.8

- 低水管理は、目標水位まで貯水位を下げて、実施。
- 事前放流は、基準降雨量に到達しなかったため、未実施。



国営施設機能保全事業 小阪部川地区 事業期間 平成26年度～令和6年度（工期延伸予定）
小阪部川ダムは、築造以来60年以上が経過し老朽化が著しいダムの堰堤、取水施設、放流施設、管理施設の補修・更新を行います。



2024年 新成羽川ダム事前放流の実績について【中国電力】

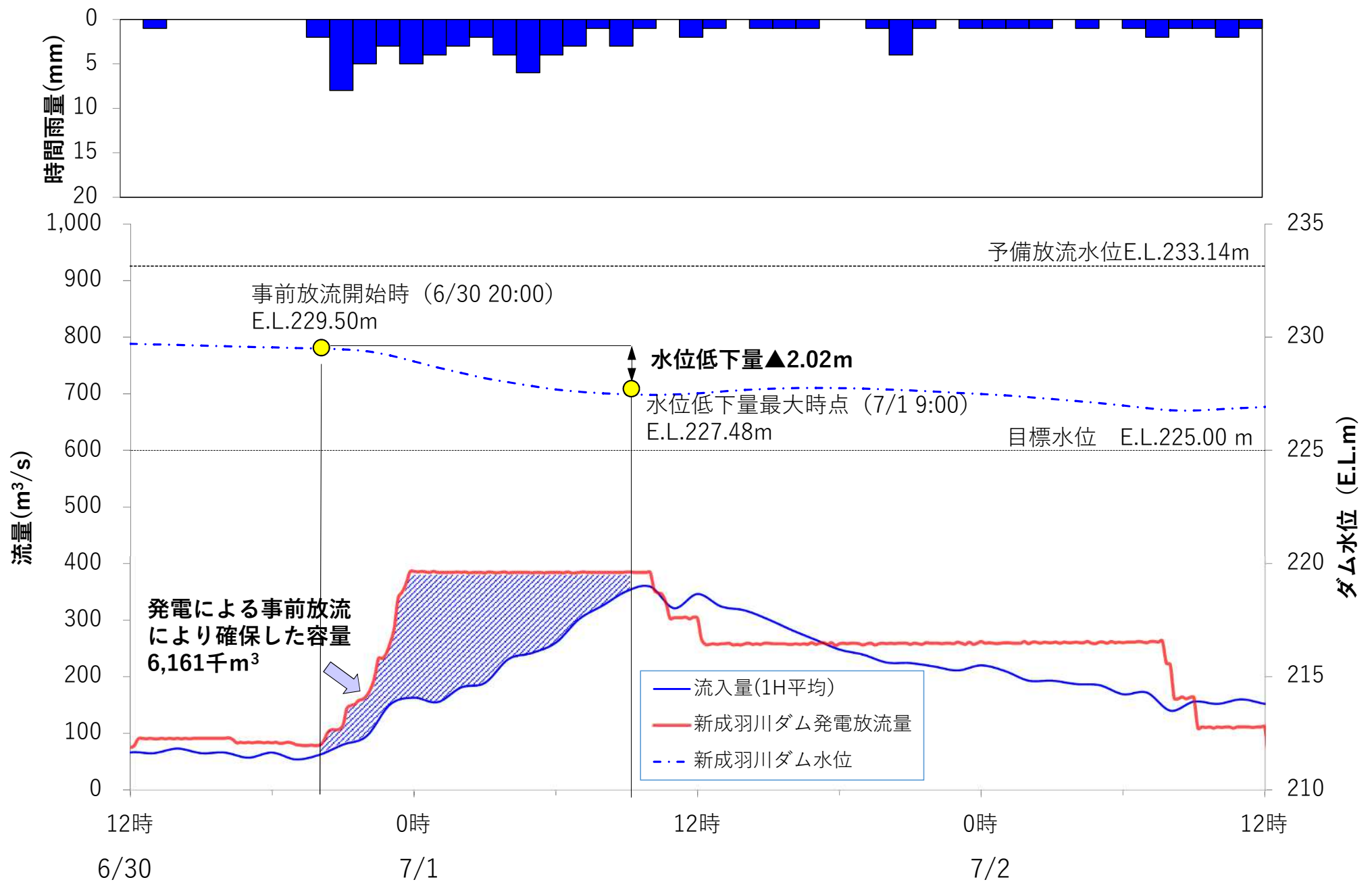
- ◆ 2024年度出水期において、事前放流を実施したのは3ケース（2019年度運用開始以降、計13ケース）。
- ◆ いずれも洪水量（800m³/s）未満の出水であり、空振り傾向となった。

	2024年6月30日実施	2024年8月29日実施	2024年11月1日実施
降雨成因	前線	台風10号	台風21号
事前放流開始時	6月30日20時00分 E.L. 229.5 m (W.L. 22.50 m)	8月29日8時00分 E.L. 225.97 m (W.L. 18.97 m)	11月1日11時00分 E.L.228.27m (W.L.21.27m)
水位低下量 最大時点	7月1日 9時00分(13時間後) E.L. 227.48 m(W.L. 20.48 m) (▲2.02 m)	8月29日17時00分(13時間後) E.L. 224.77 m(W.L. 17.77 m) (▲1.2 m)	11月1日21時00分（10時間後） E.L.226.93m (W.L.19.93m) (▲1.34m)
事前放流中止時	7月1日 9時00分（13時間後）	8月29日 21時30分（13.5時間後）	11月1日23時（12時間後）
事前放流により低下 させた容量(最大時点)	6,161千m ³	3,445千m ³	4,024千m ³

年月日	判断積算雨量 (mm)	実績降雨量 (mm)	予測最大流入量 (m ³ /s)	実績最大流入量 (m ³ /s)	確保容量 (千m ³)
① 2019年7月18日	148	61	—	183	1,530
② 2019年8月28日	148	74	—	194	5,670
③ 2020年6月14日	113	103	—	374	3,320
④ 2020年7月7日	207	125	2,000	364	15,940
⑤ 2021年7月7日	132	126	1,800	571	8,740
⑥ 2021年8月12日	192	295	1,400	1,326	12,274
⑦ 2021年8月17日	158	51	1,400	157	2,567
⑧ 2022年8月17日	119	21	1,200	77	1,175
⑨ 2022年9月18日	206	100	2,700	483	2,790
⑩ 2023年6月1日	146	50	2,400	188	17,168
⑪ 2024年6月30日	163	84	2,600	359	6,161
⑫ 2024年8月29日	185	123	1,900	720	3,445
⑬ 2024年11月1日	144	144	1,200	755	4,024

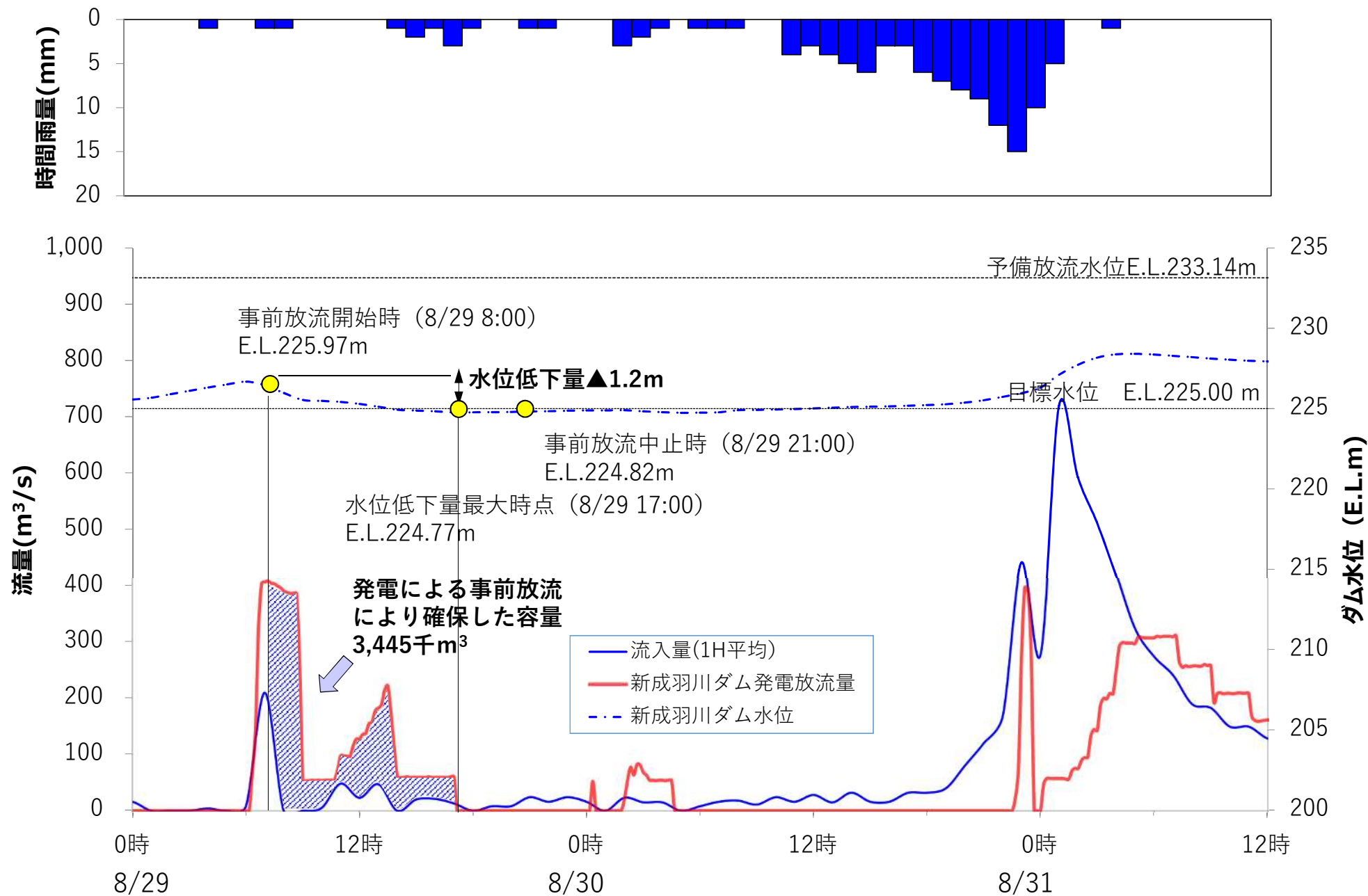
(参考) 2024年6月30日 事前放流実績

- ◆ 6月30日～7月3日にかけて累計雨量は84mmを記録した。
- ◆ 事前放流による水位低下量(最大時点)は▲2.02m、確保した容量は6,161千m³となった。



(参考) 2024年8月29日 事前放流実績

- ◆ 8月29日～8月31日にかけて累計雨量は123mmを記録した。
- ◆ 事前放流による水位低下量(最大時点)は▲1.2m、確保した容量は3,445千 m^3 となった。



（参考）2024年11月1日 事前放流実績

- ◆ 11月1日～11月2日にかけて累計雨量は144mmを記録した。
- ◆ 事前放流による水位低下量(最大時点)は▲1.34m、確保した容量は4,024千m³となった。

